



Roborock Empty Wash Fill Dock

3way全自動ドック 取扱説明書

ご使用になる前に本取扱説明書をよく読み、大切に保管してください。

目 次

- 03 安全上のご注意
- 04 国際記号の説明
- 05 同梱品
- 06 製品概要
- 07 取り付け
- 09 使用方法
- 10 お手入れ
- 14 基本仕様
- 15 よくあるご質問
- 16 保証情報
- 17 保証書
- 18 保証規定

※文中で説明されている「ダスト収集・洗浄・注水ドック」は 3way 全自動ドックのことを表しています。

安全上のご注意

本書には製品を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。製品をご使用になる前に必ずお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。本書はすぐに参照できるようお手元に保管してください。

誤った使い方で生じる危害や損害の程度を区分し、以下の通り説明しています。

⚠ 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある」内容
⚠ 注意	「軽傷を負う、または物的損害を負う可能性がある」内容

以下の記号で使用上お守りいただく内容を説明しています。

⊘ してはいけない内容	❗ しなければならない内容
-------------	---------------

⚠ 警告

- ⊘ 周囲温度が 40℃以上または 4℃未満の環境や、トイレ、風呂場などの水回りで使用しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- ⊘ 乳幼児や子どもを含む、自分で意思表示できない人や、自分で操作できない人には、使用させたり遊ばせたりしないでください。(けがの原因)
- ⊘ 本製品を分解、修理、改造しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ⊘ 本製品を火気に近づけないでください。(火災の原因)
- ⊘ タバコ、マッチ、熱い灰など、燃えているものや煙が出ているものを吸い上げないでください。(火災の原因)
- ⊘ 灯油、アルコール、シンナー、コピー紙のトナーなど引火性のあるものを吸い上げないでください。(火災の原因)
- ⊘ 水洗い・水拭き可能と記載された箇所を除き、お手入れに濡れた布や液体を使用しないでください。(感電・故障の原因)
- ⊘ 充電端子を濡れた布や濡れた手で拭かないでください。(感電・火災の原因)
- ❗ 電源コードが損傷した場合は、直ちに使用を止め、サポートセンターまでご連絡ください。(感電・発火の原因)
- ❗ 本製品を掃除またはメンテナンス(ゴミ収集ボックスの清掃を除く)する前に、電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。(感電・火災の原因)

安全上のご注意

⚠ 注意

- ⓐ 本製品は、室内床掃除用に設計されています。屋外や、床ではない家具などの表面、商業または産業環境では使用しないでください。(破損の原因)
- ⓐ 産業廃棄物、ガラス、釘などの硬いものや尖ったものの掃除に使用しないでください。(破損の原因)
- ⓐ 本製品に乗ったり、重いものを乗せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。(破損・傷つきの原因)
- ⓐ 衣服や、髪、指などの身体部位を吸引口に近づけないでください。(けがの原因)
- ❗ 本製品を移動させるときは、本製品を両手でしっかり持って運んでください。ドックのベースやゴミ収集ボックス、各種タンクを使用して運ばないでください。(落下によるけが・床面の傷つき・本体の破損の原因)
- ❗ 火気、熱源、水気のない平らな床の上に本製品を設置してください。狭い場所に置いたり、宙吊りになるような場所に設置しないでください。(破損・傷つきの原因)
- ❗ 付属している電源ケーブルのみを使用してください。(破損・火災の原因)
- ❗ 本製品を収納するときは、電源ケーブルを抜いてください。(破損の原因)

■ バッテリーと充電

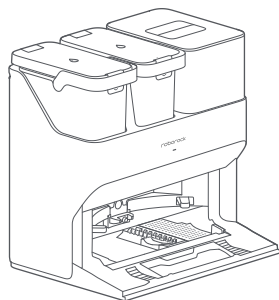
⚠ 警告

- ⓐ 指定の製品以外を充電しないでください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ⓐ 不用意にリセットによって、ドックの内部温度が安全水準を超えてしまう危険を防ぐため、ドックを電源関連のタイマーや、電源のオン/オフを定常に行う電源回路へ接続する外部デバイスなどには接続しないでください。(発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 電源電圧が、本製品に記載されている要件を満たしていることを確認してください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)
- ❗ 感電の危険性を最小限に抑えるために、常に適切に接地されたコンセントを使用してください。このようなコンセントが利用できない場合は、電気工事に相相談して取り付けてください。(液漏れ・発熱・発火・感電の原因)

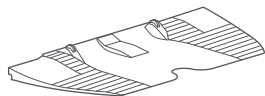
国際記号の説明

⚡ 記号 IEC 60417-5019 保護接地

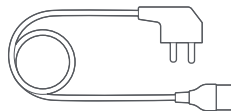
同梱品



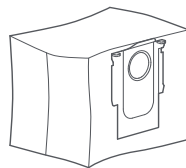
ドック
(ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックB
は取り付け済み)



ベースステップ

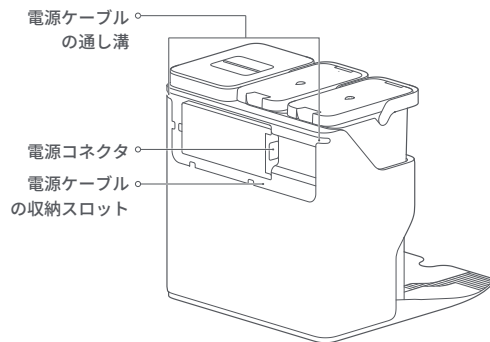
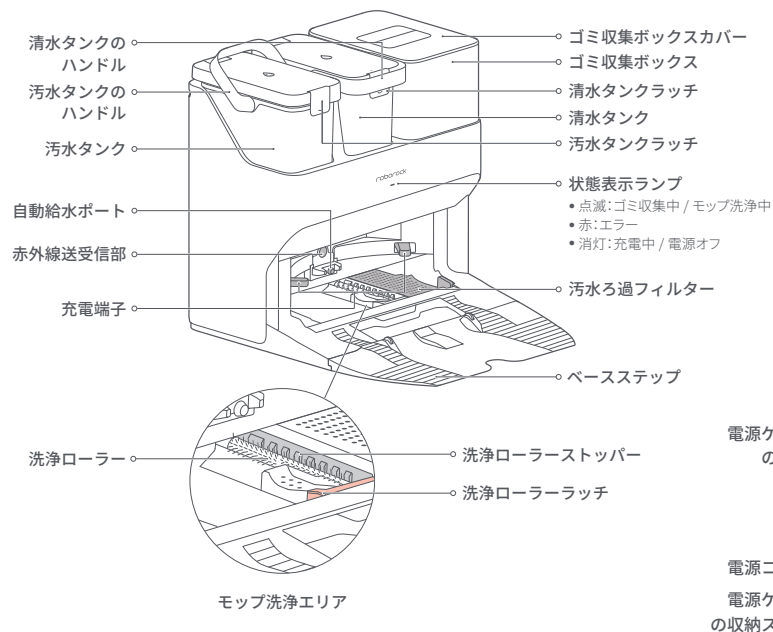


電源ケーブル



ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックB

製品概要

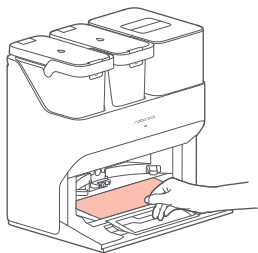


※文中で説明されている「ダスト収集・洗浄・注水ドック」は3way全自動ドックのことを表しています。

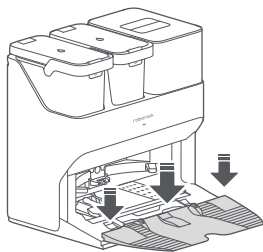
取り付け

組み立て

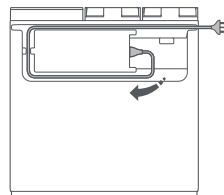
1. ドックを硬く平らな床に設置し、モップ洗浄エリアにある緩衝材を取り外します。



2. ベースステップの両側をしっかりと押さえ、中央接続部分をカチッと音がするまで押して、ベースステップを取り付けます。



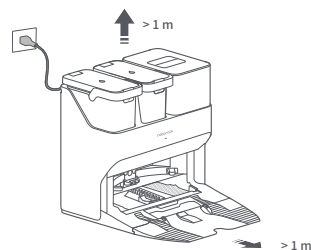
3. 電源ケーブルをドックの背面のドックコネクタに接続し、余分なケーブルは電源ケーブルの収納スロットに巻き付けます。



注意：電源ケーブルは左右どちらからでも出せます。

ドックの配置

組み立てが完了したドックを硬く平らな床（フローリング / タイル / コンクリートなど）に設置します。前と上に1m以上、上の隙間を開けてください。設置場所がWiFiルーターの近くなど電波の届きやすいエリアであることを確認して、コンセントにつないでください。



注意：

ドックを移動するときは、清水タンクと汚水タンク、ゴミ収集ボックスを取り外してください。

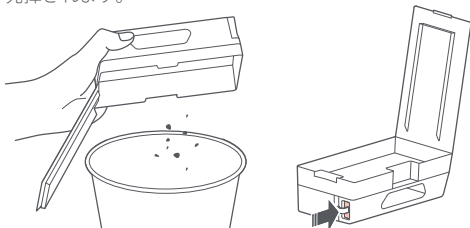
取り付け

注意：

- 電源ケーブルが床に対して垂直に垂れ下がっている場合、本体に引っ掛けてドックが移動したり、電源がきれてしまうことがあります。
- 状態表示ランプは、ドックの電源が入っている場合は点灯し、本体が充電中の場合は消灯します。
- エラーが発生すると、状態表示ランプは赤に変わります。
- 火、熱、水から離れた、平らな床の上にドックを設置してください。狭い場所に置いたり、ロボット掃除機本体が宙吊りになるような場所に設置することは避けてください。
- 柔らかい場所（カーペット / マット）にドックを置くと、ドックが傾き、ロボット掃除機本体がドックに戻るときやドックから離れるときに不具合が発生する可能性があります。
- 直射日光の当たる場所や、位置確認ボタンを巡る物がある場所にドックを置かないでください。そのような場所にドックを置くと、ロボット掃除機本体がドックに戻れなくなる可能性があります。
- 清水タンク、汚水タンク、洗浄ローラー、ゴミ収集ボックス、ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックB、汚水ろ過フィルターを付けていない状態でドックを使用しないでください。
- お手入れの説明に従って、ドックのお手入れを行ってください。濡れた布やティッシュでドックを掃除しないでください。
- すべてのドックが、工場出荷前にテストを受けているため、ドックに少量の水が残っている場合があります。ご了承ください。

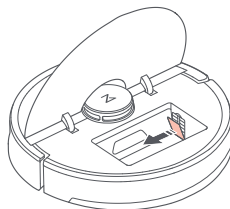
自動ゴミ収集の準備

- 自動ゴミ収集を初めて行う場合や、ドックのゴミ収集が長期間されていない場合は、ロボット掃除機のダストボックスのゴミ捨てを手動で行い、吸気口のゴミを取り除くことで、最適な性能が発揮されます。



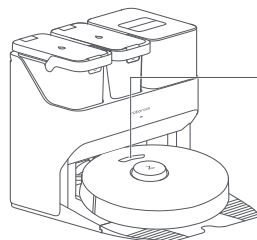
吸気口

- ロボット掃除機の機種により、ロボット掃除機本体のダストボックスを取り外した場所にある吸気口を覆っている、プラスチックのプレートが取り外されていない場合があるので、その場合はプラスチックのプレートを取り外してください。



本体の電源の入れ方と充電方法

- ボタンを長押しすると、本体の電源が入ります。電源ランプが点灯したら、本体を充電ドックに置き、充電を開始します。充電ドックの電源ランプが消灯し、「充電中です」の音声案内が流れたことを確認してください。バッテリーの性能を維持するためには、通常の使用では本体を常に、充電したままにしてください。



○ 充電が始まると電源ランプが点滅します。

注意：

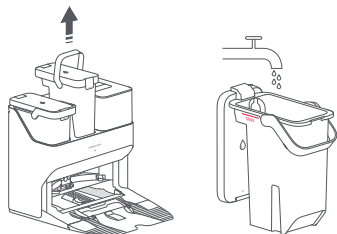
バッテリーの残量が少なくなると、本体の電源が入らないことがあります。本体をドックに接続して充電してください。

* 画像は説明のみを目的としたものであり、実際の製品と異なる場合があります。

使用方法

水タンクの給水

清水タンクのハンドルを持ち上げ、清水タンクを外し手から、蓋を開けて水を入れます。水は、Max と表示しているラインまで入れます。蓋を閉めてラッチをロックし、清水タンクをドックに戻します。



注意：

- 初回使用時にロボット掃除機の水タンクに水を入れなくても、水拭き開始時に自動的に給水します。
- お湯や Roborock 指定外の洗浄液は入れないでください。
- 清水タンクと汚水タンクに水垢が残っている場合は、きれいに拭き取ってから再度取り付けてください。

自動モップ洗浄

掃除中のロボット掃除機は、モップ洗浄と水タンク補充のためにドックに戻るタイミングを自動的に判断し、モップがけの性能を最大限に発揮します。

注意：

自動的にモップを洗浄できるようにするには、本体をフル充電した後、ドックから起動してください。掃除中はドックを移動させないでください。

手動でのモップ洗浄

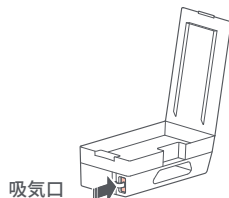
掃除中に本体のいずれかのボタンを押すと一時停止し、 ボタンを長押しするとロボット掃除機はモップ洗浄に戻ります。

自動ゴミ収集

ロボット掃除機が掃除を終了後、ドックに戻ると自動ゴミ収集が開始されます。

注意：

- ドックのゴミ収集が長期間されていない場合は、ロボット掃除機のカスタムボックスのゴミ捨てを手動で行い、吸気口のゴミを取り除くことで、最適な性能が発揮されます。
- 必要に応じて、アプリで自動ゴミ収集を無効にすることができます。



手動でのゴミ収集

ロボット掃除機の充電中に  を押すと、ゴミが収集されます。

注意：手動でのゴミ収集は頻繁に行わないでください。

ゴミ収集の停止

ゴミ収集を停止するには、本体のいずれかのボタンを押します。

充電

掃除が終わると、自動的にドックに戻って充電します。充電しているとき、電源ランプはゆっくりと点滅します。

注意：

ロボット掃除機がドックを検出できない場合は、自動的に開始位置に戻ります。再充電するにはロボット掃除機を手動でドックに戻します。

お手入れ

定期的なお手入れの頻度

ドックの性能を最適に保つためには、以下の表を参照して定期的なお手入れを行ってください。

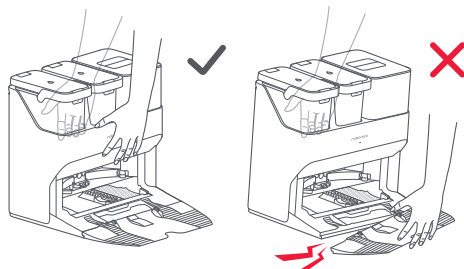
お手入れ箇所	掃除の頻度	交換頻度
汚ろ過フィルター	必要に応じて	/
清水タンクと汚水タンク	必要に応じて	/
洗浄ローラー	必要に応じて	6～12か月に1度
ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックB	/	1～2か月に1度
ドックの充電端子、位置確認ボタン、ロボット掃除機	毎月	/

注意：

交換する頻度は、状況によって異なる場合があります。異常な摩耗がある場合は、直ちに部品を交換してください。

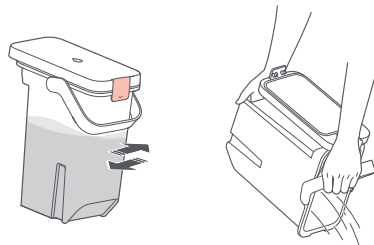
ドックの移動

ドックを移動する前に清水タンクと汚水タンク、ゴミ収集ボックスを取り外してください。図のように、背面と前面を両手で持ち上げます。ベースステップを持ち上げて運ぶことはできません。



汚水タンク

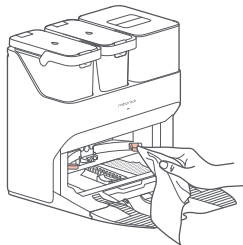
必要に応じて汚水タンクを掃除してください。汚水タンクを取り外して持ち運びます。汚水タンクの蓋を開けて汚水を捨てます。タンクにきれいな水を入れ、蓋を閉めてロックしてから振り、その水を捨てます。蓋を閉めて再度取り付けてください。



お手入れ

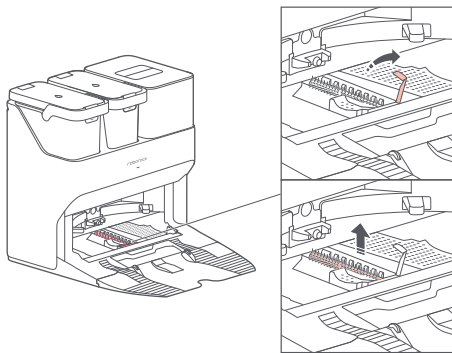
充電接点エリア

柔らかい乾いた布でドックの充電接点を拭きます。



洗浄ローラー

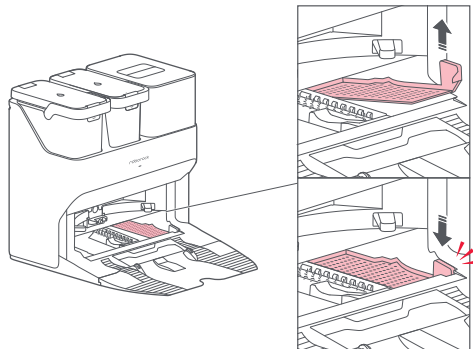
1. 下図のように、洗浄ローラーのラッチを持ち上げて、洗浄ローラーを取り外します。



2. 洗浄ローラーに絡まったものを取り除き、きれいにすすぎます。
洗浄ローラーを再度取り付け、所定の位置にラッチで固定します。

汚水ろ過フィルター

汚水ろ過フィルターを取り外して洗浄します。柔らかい乾いた布でモップ洗浄エリアを拭いてからフィルターを再度取り付けます。カチッと音がするまで、フィルターを押してください。

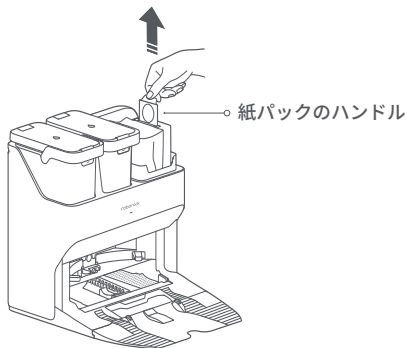


お手入れ

ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBの交換方法

注意：ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBが満杯になったら交換します。

1. ゴミ収集ボックスカバーを持ち上げます。
2. 紙パックのハンドルを持って引き抜きます。

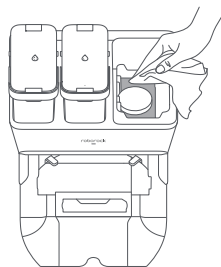


注意：

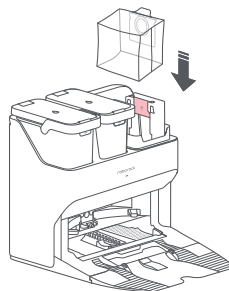
ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBのハンドルを引き上げて紙パックを取り出すと、紙パックが密閉され漏れを防ぎます。

3. ゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBを捨てます。

4. フィルターの周りを乾いた布で掃除します。



5. 新しいゴミ収集ドック用使い捨て紙パックBを捨てます。図のように溝に沿ってセットします。底に止まるまで差し込みます。



6. ゴミ収集ボックスカバーを再度取り付けます。

注意：

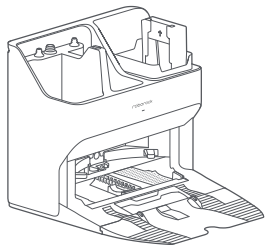
ゴミ収集ドック用紙パックBやゴミ収集ボックスカバーを取り付けずに自動ゴミ収集をしないでください。また、アプリで自動ゴミ収集を無効にすることもできます。

お手入れ

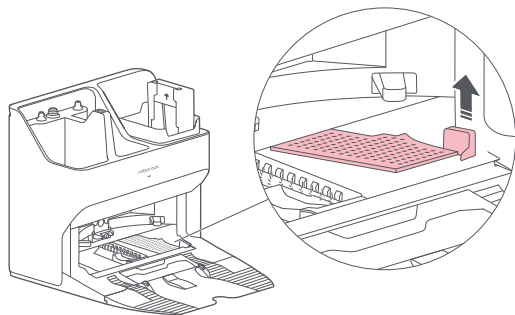
エアダクトの掃除

次の手順に従って、エアダクトを掃除し、詰まりを防ぎます。

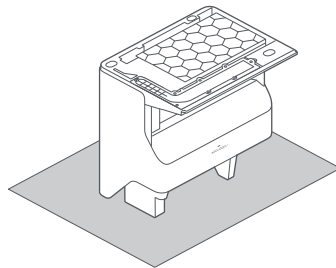
1. 清水タンク、汚水タンク、ゴミ収集ボックスカバーを取り外します。



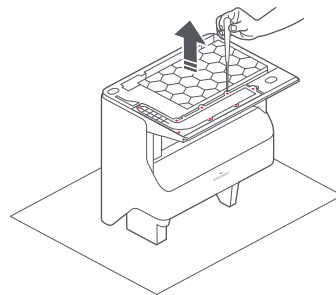
2. 汚ろ過フィルターを取り外し、布で水滴や水垢を拭き取ります。



3. 柔らかいタオルを敷いた硬い床の上に、十分注意しながらドックを逆さまにします。

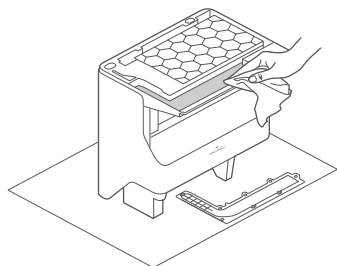


4. 8本のネジを外して、カバーを取り外します。

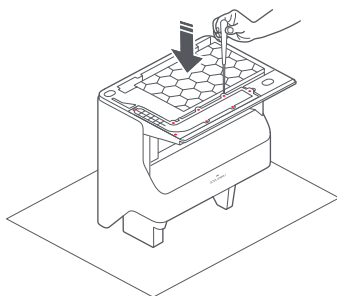


お手入れ

5. エアダクトとエアダクトカバーを乾いた布で拭きます。



6. カバーを再度取り付けて、ネジで元の位置に固定します。



基本仕様

ダスト収集・洗浄・注水ドック

モデル	EWFD01LRR/EWFD02LRR
製品型番	EWFD02-04
サイズ	幅 422 × 奥行 504 × 高さ 420 mm
重量	8.5 kg
定格入力電圧	100-127VAC
定格周波数	50-60Hz
定格入力（ゴミ収集時）	9.5A
定格入力（充電）	0.75A
定格出力	20VDC 1.8A
充電バッテリー	14.4V/5200mAh リチウムイオン電池

よくあるご質問

ドックの状態表示ランプが赤色で点灯します。ロボット掃除機の音声案内とアプリに表示された案内に従ってください。

状態	考えられる要因と解決策
状態表示ランプが赤色に点灯している。	1. ゴミ収集ボックスカバーが正しい位置に取り付けられていません。正しく取り付けてください。 2. 電圧エラーです。お住まいの地域や環境の電圧がドックに記載されている要件を満たしていることを確認してください。 3. 清水タンクが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて水を追加してください。 4. 汚水タンクが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて汚水を捨ててください。 5. 汚水ろ過フィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。
ゴミ収集時にゴミ収集機能が低下している、または異常な音がする。	1. ロボット掃除機の機種により、吸気口が付いたダストボックスに交換する場合があります。その場合はダストボックスを交換してください。 2. ロボット掃除機の機種により、ロボット掃除機本体のダストボックスを取り外した場所にある吸気口を覆っている、プラスチックのプレートが取り外されていない場合がありますので、その場合はプラスチックのプレート取り外してください。 3. メインブラシまたはメインブラシカバーが正しく取り付けられていません。確認し、正しく取り付けてください。 4. フィルター、エアダクト、吸引口、ロボット掃除機のダストボックスのいずれかが詰まっています。清掃して詰まりを除去してください。
洗浄ローラーにゴミが詰まって止まり、モップ洗浄ができない。	1. 洗浄ローラーが汚水タンク側で止まっている場合は、洗浄ローラーが詰まってる可能性があります。詰まっているものを取り除いてください。 2. 洗浄ローラーがゴミ収集ボックス側で止まっている場合は、汚水ろ過フィルターが詰まっているか、所定の位置に取り付けられていない可能性があるため正しく取り付けてください。
自動でゴミが収集されない。	1. 自動ゴミ収集が無効になっています。アプリの設定を確認してください。 2. ドックのゴミ収集ボックスが取り付けられていません。確認し、取り付けてください。 3. ロボット掃除機が掃除をせずに本体がドックへ戻ると自動ゴミ収集は開始されません。 4. おやすみモードで本体がドックへ戻ると、自動ゴミ収集は起動しません。掃除またはおやすみモードの時間を調整するか、ゴミ収集機能を手動で開始してください。
モップクロス洗浄力の低下。	1. モップクロスが正しく取り付けられていません。再度取り付けてください。 2. アプリよりモップ洗浄モードを「強力」に設定すると、よりきれいにモップクロスの汚れを落とすことができます。
モップの洗浄ができない。	1. 水拭き掃除をしないとモップの洗浄は開始されません。 2. 本体がドックから起動しなかったり、ドックがアプリのマップ上にいない場合、本体はモップクロスの洗浄のためにドックへ戻りません。 3. 清水タンク、汚水タンクの位置を確認し、必要に応じて水の追加、または空にしてください。 4. 汚水ろ過フィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。

保証情報

お問い合わせ

- 本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、ご使用の環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。

Roborock カスタマーサポートセンター

TEL: 0120-992-878

E メール : support@roborock.jp

(営業時間 : 10:00~17:00 ※土日祝除く)

＜製品の送付先＞

〒168-0805

東京都新宿区矢来町 113-1 神楽坂升本ビル 101 号室

VANLINKS 株式会社カスタマーサポートセンター

修理・交換

- 製品の修理・交換を希望される際は、あらかじめ上記カスタマーサポートセンターにご連絡の上、保証書を製品に添えてお送りください。
- ご購入後 1 年の保証期間中に、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常に使用した 結果発生した製品の不良につきましては、無償にて、修理・交換をいたします。
- 修理中の代替機のお貸し出しはしていません。

※詳細は、保証規定内容をご確認ください。

保証書

製品モデル： _____ EWFD01LRR/EWFD02LRR

シリアル No.： _____

本体シリアル No. をご記入ください。(R から始まる 14 桁の番号)
シリアル No. は、ドックの背面に記載されています。

ご 氏 名： _____

保 証 期 間： _____ ご購入年月日より 1 年間

ご購入日をご記入いただいていない場合、レシートなどの購入履歴で
ご購入日を算出し、保証期間を設定します。

法 人 名： _____

ご 住 所： _____

TEL： _____ - _____ - _____

販売店名： _____

ご 購 入 日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

この度は Roborock ダスト収集・洗浄・注水ドックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本保証書はご購入日から上記保証期間中に故障が発生した場合、保証規定内容に基づき無償交換・修理を行うことをお約束するものです。詳細は保証規定をご確認ください。交換・修理の際は、必ず保証書をご提示ください。保証書は再発行しませんので大切に保管してください。また、交換・修理対応は日本国内に限ります。

保証規定

1. (保証規定の内容)

この保証規定は、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常な使用、またそれらに記載された条件下での使用のもとで本保証書記載の保証期間中に故障が発生した場合、本規定に基づき Roborock カスタマーサポートセンターが無償交換・修理を行うことをお約束するものです。また、本規定は本保証書が添付されているRoborockダスト収集・洗浄・注水ドックに対してお客様が期待される性能や成果、運用上の結果を保証するものではありません。

2. (保証書の効力)

この保証書は、本書に記載された保証規定の条件および期間に基づいて、本保証書が添付されたRoborockダスト収集・洗浄・注水ドックの無償交換・修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

3. (保証の対象)

この保証規定による無償交換・修理の対象となるのはRoborockダスト収集・洗浄・注水ドックの本体に限ります。

4. (お客様の負担)

この保証規定による無償交換・修理を受けられる場合は、あらかじめ Roborock カスタマーサポートセンターにご連絡の上、保証書を製品に添えて Roborock カスタマーサポートセンターへ着払いにてお送りください。保証対象期間を過ぎての有償修理または、お客様の誤った使用に起因する故障の修理を受けられる場合は、送料などの諸費用はお客様ご自身のご負担になりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

5. (保証期間)

製品ご購入日より起算した保証書記載の期間とします。ご購入日の記入がない場合は、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、その日を基準に保証期間を設定いたします。

保証規定

6. (個人情報の取り扱い)

お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の保証サービス対応およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合があります。また、修理のために、弊社から修理委託している保守会社等に必要な情報を預託する場合がありますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

7. (保証を受けられない場合)

保証期間内であっても以下に該当する場合は有償修理とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 本保証書のご提示がない場合。
- 2) 本保証書規定の字句及び本保証書の他の字句が書き換えられている場合。
- 3) 台風、水害、地震、落雷などの自然災害及びその二次災害、火災、公害や異常電圧による、破損や故障、紛失があった場合。
- 4) 取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法または注意事項に反するお取り扱いがあった場合。
- 5) Beijing Roborock Technology Co., Ltd. 以外の第三者またはお客様ご自身による改造、またはご使用の責任に帰すると認められる破損や故障があった場合。
- 6) お買い上げ後の輸送、移動時、持ち運び時の落下や衝撃、悪条件下での放置など、お取り扱いが不適切なため生じた故障や破損、紛失があった場合。
- 7) ケーブルなど本体以外の付属品の故障や破損、消耗品の補充、使用によって消耗や摩耗した部品の交換を行う場合。
- 8) 転売、中古販売、譲渡、オークション等で製品を入手された場合。
- 9) 商品を日本国外において使用した場合。
- 10) その他、Roborock カスタマーサポートセンターの判断に基づき有償と判断した場合。

8. (VANLINKS 株式会社の免責)

本保証書が添付されたRoborockダスト収集・洗浄・注水ドックの故障によって、またはご使用の結果生じた直接、間接の損害については、VANLINKS 株式会社 (輸入代理) はその責を一切負わないものとします。

Roborock ダスト収集・洗淨・注水ドック

製品モデル: EWFD01LRR/EWFD02LRR

製造元: Beijing Roborock Technology Co., Ltd.

製造元の住所: Floor 6, Suite 6016, 6017, 6018, Building C, Kangjian Baosheng Plaza,
No.8 Heiquan Road, Haidian District, Beijing, P.R. China

詳しい製品情報は、弊社の Web サイト: www.roborock.jp をご覧ください。

販売後のサポートについては、Roborock カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

